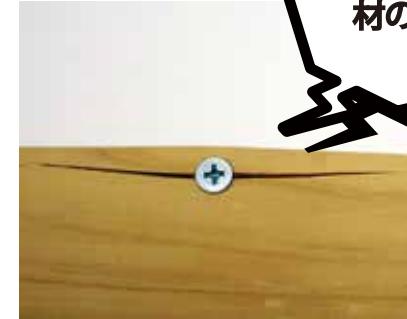




ひと手間をかけることで材割れ防止
そのひと手間はムダにはならない

木ネジ・ビスをそのまま木材に打つと、せっかく準備した木材に割れが生じ
木材を取り替えないといけないという経験ありませんか？

木ネジ・ビスを直接打つと、木材の纖維を割って入るような形になるので木材の端に
打つ場合は木材が割れてしまうことがあります。
打つ前に下穴をあけておけば、木材が割れるリスクが減少します。

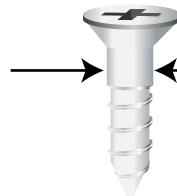


直接、締め付けすると…

下穴のサイズはどうやって選んだらいいですか？

1
POINT

木ネジの太さに対して70%～80%くらいを目安に下穴錐を選びます。



太さ

例) 皿木ネジ3.8×41 使用の場合
3.8×0.7か0.8=2.66～3.04mmぐらいに
なります。



全長

木ネジの全長の半分～2／3ほど下穴を
あけることがベスト

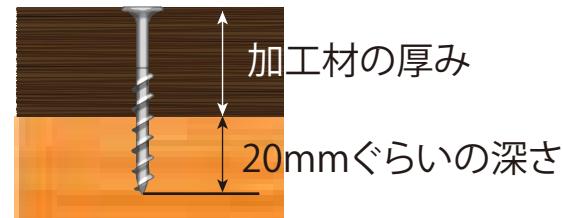
※下穴をあける加工材の種類によっても異なります。あくまでも目安です。

木ネジの長さの基準は？

2
POINT

加工材の種類によっても異なりますが、木ネジの長さは加工材の厚み+20mmぐらい（目安）
でネジを食い込ませると強度が保てます。

No.75B-030
六角軸下穴錐
3mm



No.75B-SA
六角軸下穴錐
Aセット



下穴あけ後、締め付け

お問い合わせは、スターエム まで

<https://www.starminfo.com>

FAX 0120-0794-83